

2019 年度ヒューマンコンピュータインタラクション特論レポート課題 1

担当:小野哲雄(情報理工学部門 HCI 研究室)

HCI に関連する論文に関する課題

HCI に関連する論文 (国際会議 CHI 2019 で発表された論文) から 1 編を選び、その論文を読み、理解した後、所定のレポートの形式にまとめ、メール添付にて提出せよ (Subject は **HCI-REPORT-1** とすること(半角英数字、大文字))。

他の国際会議 (UIST2018, SIGGRAPH2019) の論文を希望する学生は申し出ること
また、学籍番号の末尾が奇数の学生は 10 分程度で発表可能な資料も作成し、同時に提出すること (発表 10 分+質疑 5 分)。

[論文の登録方法]

以下の URL より情報を入力してください。

以下の URL は clickable ではないので、すみませんがコピペしてください。

https://docs.google.com/spreadsheets/d/1j2UMqgSSXbs_iWSvsTNrhYNrqZQs4I7v1faMEUo0AfE/edit-gid=0

注意:

- 論文の選択は早い者勝ちです (他の人が選んだ論文は選択しないこと!)
- 番号は便宜上付けたもので、発表順ではありません。

[提出締切] 2019 年 10 月 30 日(水) 12:00

[発表時間] 2019 年 10 月 31 日(木) 14:45-16:14, 11 月 1 日(金) 13:00-14:30

[発表論文の登録開始] 2019 年 10 月 15 日(金) 16:15~ (早い登録優先)

[レポート形式] # 言語は日本語でも、英語でも可

- 論文の位置づけ (200 字程度 (about 400 letters in English)) :
(講義資料を参考に) 論文の位置づけを明確に述べよ。
- 論文の概要 (1,000 字程度 (about 2,000 letters in English)) :
論文の概要を簡潔にまとめよ。図表は使用してよいが、字数には含めない。
- 研究の問題点 (400 字程度 (about 800 letters in English)) :
講義の内容を踏まえ、論文で述べられている HCI に関する技術内容の問題点について述べよ。
- 上記の内容を PDF 形式で提出すること

[提出先メールアドレス] tono@ist.hokudai.ac.jp

[発表資料形式] # 英語による発表を強く推奨する!

- 該当学生は、10 分程度で発表できるように、パワーポイント 8~10 枚で作成し、

PDF 形式で同時に提出すること
補足情報

以上

[論文の取得]

論文一覧でセッションの論文を調べ、下記サイト (ACM Digital Library) から論文を取得してください (UIST, SIGGRAPH については各自調べること)。

プログラム :

<http://chi2019.acm.org/web-program.php>

論文ダウンロード (学内サイトのみ)

<https://dl.acm.org/citation.cfm?id=3290605>

[参考]

CHI2019 勉強会

「日本語のまとめのページ」があります。参考にしてください。

<http://study.hci.one/event/chi2019/summary>

以上